

## 地域に響け元気な歌声



### 出部小学校、音楽朝礼を公開

出部小学校は10月28日と11月25日、音楽朝礼を開き、地域に向けて元気な声を響かせた。

1～5年生の児童が2、3階ベランダで間隔をあけて整列、6年生は校庭を包むように並び、校庭中央に立った森川孝一校長の指揮に合わせて、「WAになっておどろろ」を合唱。保護者や近隣住民たちが訪れ、子どもたちの熱唱に大きな拍手を送っていた。

出部小学校では毎年秋に合唱祭と学芸会を開き、児童が保護者や地域の人たちに美しいハーモニーを披露していた。本年度はコロナ禍により合唱祭も学芸会も中止となったため、屋外で音楽朝礼を公開。保護者たちに歌声を聴いてもらった。



#### メニュー

協力隊員3年を振り返る	3面
活気再び まち協イベント	4面
女性会2020年度の活動	10～13面
西部、市少年ソフトV	15面
出部地区防災会が発足	18面



# 鮮明

サプライズ花火&竹あかりを発表

## まちづくりフェスタ

いずえ地区まちおこし協議会は2月13日、サプライズ花火と竹あかりをメインにした2020いずえ夏フェスタの取り組みを、芳井生涯学習センターでの「まち・ひとづくりフェスタ」で発表した。

佐藤美保会長と地域おこし協力隊員の三宅翔史さんが登壇。花火と竹あかりの企画から実施までの過程をまとめた画像をスクリーンに流して、佐藤会長が丁寧にわかりやすく説明した。

ホワイエでは、夏フェスタの経過がわかる写真を展示し、動画が流れるパソコンを設置。ジャンボ竹あかりオブジェも飾った。多くの参加者が興味深く見入っていた。

2年前から開いている出部公民館を会場にした夏イベントは、コロナ禍のため本年度は飲食を伴う人を呼ぶ催しを避けた。市の助成金と地元の企業などに募った協賛金により、時間場所を告知しないサプライズ花火1000発を打ち上げた。加えて竹あかりを井原駅前に4週間設置し、市の玄関を彩った。



地域おこし協力隊  
三宅 翔史さん

# 出部に恋して…汗と喜びの3年

2018年4月に地域おこし協力隊として出部に着任させていただき、この3月をもって3年の任期を終えることになりました。地域の皆さんには最初から温かく迎えていただき楽しく出部生活を送ることができました。写真や図で活動をまとめてみました。



いばらで見つける  
美味しい・楽しい・新発見

ibaraDE

井原情報投稿サイト「イバラデ」

イバラデ



井原の情報サイトを↑  
作って発信しています

**ミッドサマーオープンカフェ**  
2018年8月17日(金)  
PM6:00 ~ 8:00  
場所: 出部公民館駐車場  
飲み放題 1,500円  
売上げの一部は豪雨被害義援金に!

**いすえ夏フェスタ**  
7月26日(金) 17:00~  
会場: 出部公民館  
ドリンク&料理  
ジンジャーエール烏龍茶  
ジュースに特生ビールetc  
いすえカクテル 餃子カレー  
出部味噌のちろきゅう等々  
焼き肉アラカルトや  
かき氷・はままきや……  
ソフトクリーム  
歌もダンスも  
一夜限りのワインバー  
夏休みの思い出出  
歩フォトスポット  
鯉の川フッシング  
ワインエキスパート  
井チャリイベント  
駐車場有: 出部小学校  
天候観測・場のお話など  
めだたか恋約クイズカク  
浴衣で来場特典あり  
主催: いすえ地区まちおこし協議会

井原市民3万9600人のテイクアウトプロジェクト  
**#いばらエール飯**  
WASH TAKEOUT PROJECT  
今やらねばいつできる。  
立ち上げ、井原の料理人達。  
持ち帰ろう、いばらの美味  
「いばらエール飯」をつけてSNSに投稿しよう。そこには、あな



ミッドサマーオープンカフェから  
いすえ夏フェスタへ  
たくさんの方ににぎわいました。

井原の地域おこし協力隊員三宅さん  
SNS投稿で  
飲食店にエール  
応援歌の動画も  
広報いばらにも  
取り上げていただきました

FRIDAY BAR  
まっちゃん  
OPEN 18:00 - CLOSE 22:00

千島のノブさんにも  
地域それぞれ「できること」を持ち寄  
宣伝してもらって  
I♡エチケット  
できるプロジェクト  
井原市の高い縫製技術で作った高品質マスク  
1枚500円

アコースティックでメタルロックする「アコメタル」にて、  
最新のシンガーソングライターが放つ渾身のライブアルバム。  
パワフルなサウンドとスリリングなアコースティックアレンジでつづ  
井原市出身のソノノソノ初ライブ編  
**大山まき**  
2018年11月16日(金)  
時間: 19:00 オープン 19:30 スタート  
場所: 神楽台ゲストハウスまつり  
チケット: 2,000円 + 1ドリンク

いすえ夏フェスタ  
買らぬ夏まつり 竹あかり  
疫病退散  
展示場所: 井原駅  
展示期間: 8月19日(金)から21日(日)まで  
今年も来場者続出  
コロナ禍でのいすえ夏フェスタ  
今年はサスライズ花火と竹あかり

井原市協賛 三宅翔史  
三宅翔史さん  
三宅翔史さん  
三宅翔史さん  
**うたごえ広場**  
5月25日(金)  
12:30~  
出部公民館2F多目的ホール

# 活気再び まち協イベント

公民館をはじめとする公共施設などが利用制限される中、感染防止策を講じて、音楽イベントを開きました。

ブラスアイドル「ローズエンジェル」が出部公民館で華やかなステージを披露。「地域に元気を」と、総勢12人がジャズのスタンダードやアニメソングなどを響き渡らせた。



ブラス広場 (2021/2/28)



華やかに高らかに

ウクレレ広場 (2020/12/18)



出部公民館サークル「ウクレレ教室」のメンバーと講師たちが、出部公民館でハワイアンソングなどを演奏。「アロハレイラニフラスタジオ」の木口由香里さんたちによるフラが彩りを添えた。



トロピカルXmas

2020/12/18

出部公民館サークル「いずえフォーク村」が井原駅で、1970年代の懐かしい青春ソングを歌った。

フォーク広場 (2020/12/26)



響きの広場 (2020/7/12)



井原のトランペット奏者・崎谷由佳利さんが、出部公民館で米国、ブラジル、キューバ、英国、日本の曲を演奏。トランペットで世界を旅した。



西部

宝くじ助成団体に選定

テントや音響設備など購入

西部自治連合協議会は令和2年度の宝くじコミュニティ助成事業の対象団体に選ばれました。助成金でテント、音響設備、机、椅子を購入。町民運動会や災害時、防災訓練などで活用する予定です。



中部仲よし会

サロン自粛下 知恵絞る

はり絵と脳トレを配布



本年度の中部仲よし会は、コロナ感染拡大防止の観点から昨年の4月より活動を自粛しています。

本来なら月に一度の活動で、体操、料理教室、押し花作り、旅行、出部幼稚園児との交流会、新年会等を楽しんでいたように計画していました。しかし、安全を考慮して集まりを自粛しているためそれには代わるもので何か楽しんでいただけるものはないかと考え簡単にできるシールはり絵と脳トレを送らせて頂きました。

シールはり絵は下絵にシールを貼るだけで今年の干支である丑が出来上がり縁起の良い飾り物になりました。脳トレは文字を並べかえて言葉を作ったり、ことわざを完成させたりとかなり頭を使う問題を作って考えてもらいました。少しは喜んでいただけたのではないのでしょうか。

このコロナ禍の中、外出の機会が減り、日常生活も不便を強いられています。一日も早くコロナが終息し、来年度の活動が笑顔で再開できる日が来ることを願っています。  
(福祉部部長 鳥越邦子)

問題: □にひらがなを入れて、言葉にしましょう。

- |   |       |    |     |
|---|-------|----|-----|
| 1 | うでどけい | 9  | べと  |
| 2 | おしま   | 10 | かつ  |
| 3 | かなつ   | 11 | すべだ |
| 4 | ぞこ    | 12 | はねみ |
| 5 | どし    | 13 | んじゅ |
| 6 | たごや   | 14 | たらこ |
| 7 | たご    | 15 | うえん |
| 8 | こちう   | 16 | なれし |

問題: 文字を並べかえて、言葉を作りましょう。

例 ならべ れ よ -とちこ こたえ: ちよこれと	1 ならべ く すい んぞ か こたえ:	2 ならべ つ のひ ほで こたえ:
3 ならべ め ん れ お か こたえ:	4 ならべ た く い ね こたえ:	5 ならべ か ま く つ ぶ こたえ:

# とんど遠く高く

今年のとんどは、焼いた餅を使ったぜんざいなどの接待は中止した。代わりに参加した子どもたちにお菓子を配った。



七日市

(1月11日、  
七日市公園)



# 疫病退散を願う



中 部

(1月10日、出部小学校)



いずえ地区まちおこし協議会のホームページ

<http://www.ibara.ne.jp/~izue-km/machi/>

いずえ地区まちおこし

検索

## 井原市社会福祉大会



12月の市社会福祉大会で、吉澤万千子さん（七日市町）と安井佐代子さん（上出部町）の2人が、長年にわたり地域の社会福祉向上に貢献した功労者として表彰されました。



吉澤万千子さん

## 福祉功労表彰

安井佐代子さん

若者たちの自立支援

この度の受賞は、私たちが推進するNPO法人まちづくり岡山ネットワークの活動に協力して下さった人々のおかげ、と感謝しています。

活動内容は、美星地区の福祉有償運送と高校生の不登校や若者のひきこもりの自立支援です。後者に10数年間かかわってきました。

若者たちは、一言の心ない言葉で傷つき心を閉ざしてしまいます。本人の好きなスポーツ活動などを、一緒に楽しみながら良い所をほめ、自信を持たせるように努めました。すると、次第に心が開き会話ができるようになり自立していったのです。

今年の正月に自立した若者から年賀状が届き、元気な日々の様子と最後に「たくさんの幸せが吉澤先生に訪れますように」と書かれていました。温かい思いやりの心に涙が出るほど嬉しかったです。

一緒に楽しみ心を通わす

「新築の出部公民館に、地域の人たちが気軽に集える居場所がほしい」。そんな要望に応えるべく女性会有志が手を挙げ動き始めました。平成27年10月に「いずえカフェ」が誕生。地元の野菜をふんだんに取り入れ、誰でもが口にする家庭料理からの始まりでした。

料理することに多少の差はあっても持ち場は自然と落ち着くものです。笑顔と元気で一日を過ごせる居場所はカフェスタッフにとってもお客様にとっても同じです。回を重ねるごとに来客者が増える中、忙しくても弱音も吐かず頑張ってくださったスタッフ。数々のイベント、仕込み、販売等もやりこなした力強さは団結の極みです。

将来を担う子どもたちとのふれあいの場として味噌づくり講習も始めました。親子対象や出部小学校5年生の授業の一環として、出前講座にも赴きました。「食べることは生きること」…。感謝を忘れずに、ボランティア活動を続けていきたいと思っています。

食でつなぐ地域の絆

感謝忘れずボランティア

## 社協だより

海運会社を60歳で定年退職し、不安を抱きながらシルバー人材センターや個人ボランティアとして細々と活動を始めました。

72歳で活躍の幅を広げようと、危険物取扱者免状を取得。以来、違う分野の資格試験にも挑戦しました。しかし、この頃、首の脊髄が圧迫され手足が麻痺する頸椎性脊髄症を患いました。発見が遅れ、手術をしましたが回復せず、歩行や右手の動作にも支障が出るようになりました。

このような状況でも、気力までも衰えさせてはならないと、資格に挑戦することとしました。毎日1時間読書を続け、とても充実した時間を過ごすことができました。

ところが、2年位前より極端に足の状態が悪くなりました。手押し車で体をささえながら歩くのがやっとで、近場への移動は、手押し車を押して、50分くらい歩いて休憩という状態となりました。検定などで交通機関を利用しないといけない場合は、市外(岡山市)へ居る娘に送迎を頼んでいます。

そして取得した手許にある資格が延べ40。その中には、定年まで続けられた海技免状(1級海技士)を始め、1級ボイラー技士免許証、危険物取扱者免状(1～6類)、労務管理士、認知症介助士、漢字能力検定(準1級、2・3級)、福祉住環境コーディネーター2・3級、ニュース時事能力検定2級、世界遺産検定2・3級、語彙・読解力検定2級、環境社会検定(エコ検定)、直近では、令和2年3月に取得した岡山県の概要、歴史・伝統行事、人、見どころなどについての「晴れの国おかやま検定達人認定」などがあり、どれも大変役立っています。

学び続ける中で、日々の充実感やもう少し生きようという希望が湧いてきます。現在は、白内障のため読書等ができませんが、白内障、鼠蹊ヘルニアの手術を受ける予定です。その先に明るい未来があります。妻が施設へ入っているため1人暮らしですが、希望と目標を持って、精一杯無駄のない生き方をしたいと思っています。最後に、これまで私を支えてくださった皆様に感謝申し上げます。

# 熱い資格ゲッター

田中 勝義さん (81)  
=上出部町



取得した資格一覧表 (2020年10月)

検定試験の名称	認定等級
海技免状	1級海技士 (大型・機関長) 日本・リベリア・パナマ船籍 4級小型船舶操縦士
ボイラー技士	1級ボイラー技士
危険物取扱者	1類・2類・3類・4類・5類・6類
高圧ガス製造保安責任者	第3種冷凍機械
福祉住環境コーディネーター	2級・3級
労務管理士	資格認定
船用電気機器	三菱電機長崎認定
漢字能力検定	準1級(2)・2級(2)・準2級・3級
ニュース時事能力検定	2級(2)・準2級
世界遺産検定	2級・3級
環境社会検定(エコ検定)	合格 井原市環境マイスター修了
語彙・読解力検定	2級・準2級
日本語検定	3級
レクリエーション	日本レクリエーション協会修了認定
地図・地理	合格
認知症介助士	認定U-CAN
高齢者傾聴スペシャリスト	認定U-CAN
グラウンドゴルフ	3級普及指導員
晴れの国おかやま検定	達人認定
車免許	返納
漢検生涯学習ネットワーク	会員(1級・準1級合格者)





## 笹賀地区ふるさと探検隊

# 史跡を身近に

出部地区青少年を育てる会は10月24日、笹賀地区の史跡を訪ねるふるさと探検隊イベントを開いた。

出部小学校の児童や保護者たち44人が参加。井原市教育委員会文化課の職員の案内で、西日本一の大きさとされる県重文「木造金剛力士像」を安置している金鳴寺・金敷寺の山門、小田川の伏流水によって湧き出る井戸である「古井の川」、金敷寺裏山の竪穴式墳墓などを巡った。



## 驚きと発見

出部小学校6年

名合 楓花さん

私は、1年のころ同じ場所へふるさと探検隊でいったことがありました。そのころは地域をよく知っている方の説明がわからなかったのを今でもよく覚えています。

でも、きょう行って見て、あのとき、あまりわからなかったお寺や古ふんも、もう一度知ることができたし、新しいことも知れたのでよかったです。とくに私は『阿うん』の呼吸が日常生活の中にあるということに、とても驚きました。

私は、ふるさと探検隊をしてみて、まだ出部にはいろいろないい所があることがわかりました。



## 給食サービス 本年度は中止 即席みそ汁配布

コロナ禍により出部公民館調理室で三密を避けてのお寿司づくりが困難なため、出部地区社会福祉協議会は本年度予定した4回の給食サービスを中止しました。

11月、給食サービスに代わるものとして、民生委員がひと箱ひと箱、心を込めて包装した「アマノフーズのみそ汁」に中止の文書を添えて対象者（自治会加入の77歳以上の一人暮らしと寝たきりの人）に届けました。

12月には愛育委員が対象者を元気づけようと、手作りの飛び出す便りと美味しいクッキーを携えて訪問しました。

メロン配布（8月）とブドウ配布（9月）は例年通り実施しました。



# 優しく たおやか出部女性会

# 2020年度の活動

反省会 3月

4月 交通安全街頭指導 **今年度は中止**

5月 親睦旅行 **今年度は中止**

女性会総会

「さあ、1年のスタート」



出部公民館 2階廊下に女性会の活動を写真で紹介しました。

2月

出部地区文化祭

給食サービス

**今年度は中止**

1月

交通安全街頭指導

12月

給食サービス



恒例のおすしに代えて心を込めてカードを作り、配りました。

## ひまわり学級

6月 開講式・筆文字講座  
(13面に作品写真)



8月 工場見学 (アサムラサキ)



10月 茶道講座



11月 調理・体育実技  
(栄養教室と共催)

研修旅行 **中止**

12月 手話講座



1月 園芸講座



2月 閉講式 **中止**

10月

赤い羽根共同募金の取りまとめ

体育祭 **今年度は中止**

## 栄養教室

井原市が行う栄養教室の伝達講習を行います。今年度はコロナ感染症拡大のために実施回数が少なくなり残念でした。

8月 「シニア向け簡単メニュー」



11月 カルシウムたっぷりメニューと「日常に取り入れやすい運動」



美容と健康にいいですよ

2月 閉講式 **中止**

## 愛育委員会

赤ちゃん訪問

4か月検診に来られた赤ちゃんに保健センターでプレゼントを渡します。



学童支援

出部小学校児童にアイスキャンディーを届けました。



給食サービス 年2回

今年度はお寿司に代えて手作りカードとビスケットをお届けしました。



日赤の活動を支える大切な資金となります。災害が多発する今こそ大切な活動です。

日本赤十字社活動資金募集

8月

9月

交通安全街頭指導



9月

高齢者の皆様、今日に至るまで地域のためにご活躍下さり、ありがとうございました。

敬老会記念品配布  
(12面に活動写真)

今年度は敬老会に代えてお祝いの品を贈らせていただきました。

いずえカフェのみなさんがビスコッティを作ってくださいました。

敬老会は中止になりましたが、感謝の思いを込め、長寿を祝う敬老記念品を配りました。

# みんなの力に感謝



ひまわり学級「筆文字講座」受講生の作品を「ミニミニ文化祭」として、出部公民館に展示しました。



# 林野火災に備える 井原・大江分団と合同非常呼集訓練

出部分団は8月1日、四季が丘で井原分団、大江分団と合同の非常呼集訓練をしました。

林野火災を想定して2カ所の防火水槽から別々のラインで放水。日ごろの訓練の成果を十分に発揮し、各分団とのスムーズな連携で有意義な訓練になりました。今後も各分団と連携し、団員の消防技術向上をめざし、訓練を続けます。

地域住民の生命、財産をしっかりと守るため、消防活動や啓蒙活動に努め、安全で住みよい地域づくりに、団員一丸となって取り組みます。



## 出部分団長に就任した原田聡さん 高めよう災害への関心

本年、出部分団分団長を拝命致しました原田聡です。平素より消防団活動へのご理解とご協力を賜りまして、誠にありがとうございます。防災・減災において重要なことは、皆様の災害に対する関心だと思います。

日本のどこかで起こっていることを他人事と考えず自分事と



しての関心を持っていただき、防災への広い知識を持つ出部、災害への備えの強い出部にしていきたいと思います。

消防団として有事に適切な行動の出来る人材育成、地域への啓蒙活動を頑張ってお参ります。本年もどうぞよろしくお願い致します。

### 出部分団の新役員 (敬称略)

分団長	原田 聡	専任本部長	高村 亮	第一部部長	佐能 芳博
副分団長	田口 和敬	本部長	竹本 大稚	第二部部長	井上 拓哉
副分団長	佐藤 善	本部長	北田 浩之	第三部部長	久安 誠
		本部長	谷中 亮太		

第52回井原市少年ソフトボール大会が8月1、2の両日、リフレッシュ公園野球場であり、出部西部が優勝を飾りました。

大会には9チームが出場。出部西部は初戦で高屋を1-0で破り、準決勝で出部中部に抽選勝ち。決勝では荏原を2-1で下しました。



## 西部 市少年ソフト輝くV

初戦から僅差で粘り強く勝ち進めたことは日頃の練習の成果が十分に発揮できたからだと思います。6年生の選手の皆様、お疲れ様でした。卒業後もそれぞれの道で成長してくれることを心から願っています。

なお、8月後半からは、チームの人数が足りなくなったため、七日市、中部、西部が合同で活動をしています。随時選手を募集しておりますので、よろしくお願ひします。

**出部ソフトボール**  
*Issue*  
**選手大募集!!**

**見学・体験 いつでもOK!**  
【対象】1年生～5年生  
【練習場所】出部小学校  
【練習時間】毎週 土・日・祝 午前8時～12時  
【活動費】一世代500円/月  
【問合せ先】各少年団へお問い合わせください  
出部ソフトボールは、七日市、中部、西部の各少年団のチームが合同で活動しています  
保護者の当番等はありません。お気軽に!!



出部中部少年団は春から夏にかけて、コロナ感染対策を十分にとり、規模も縮小して、幾つかの行事を催しました。

秋祭りでは、子ども神輿は出さず、6年生が鬼や大黒様の衣装を着て小学校の周辺を一回りするといった形を取り開催しました。

## 中部 祭り・旅行 規模縮小も絶えぬ笑顔



蒜山への1日旅行は、出発する3日前に井原市で初の感染者が確認されたタイミングでしたが、無事に行って帰る事が出来ました。

子どもたちの笑顔に、難しい判断を迫られて決断した役員、その決断に対し御助力頂いた保護者の方々の努力が報われる思いがしました。今後も厳しい状況は続くと思われませんが、コロナ渦でも子どもたちの笑顔が絶えない少年団活動に取り組みます。

# 仲間づくり 子育ていきいき



コサージュ作り

おひさまクラブは、出部幼稚園児の保護者（と園児）を対象として、保護者同士の親睦や育児の息抜き、学習などを目的とし活動をしています。



アクセサリ作り

## おひさまクラブ



親子体操

主に、園児が幼稚園へ登園している平日の午前中に、保護者を対象としたワークショップなどを講師の先生をお迎えして行っています。夏休みや休日などには、親子で一緒にできるイベントも開いています。



Xmas飾り



フラワーアレンジメント

年間に6回程度、活動場所は主に出部公民館です。近年参加者が減少傾向にありますが、多くの方に参加していただけたら幸いです。



ナチュラルリース作り

### 《令和2年度の行事》

- ①親子体操 (7月)
- ②親子アクセサリ作り (8月)
- ③コサージュ作り (8月)
- ④ナチュラルリース作り (10月)
- ⑤親子クリスマス飾り作り (12月)
- ⑥プリザーブドフラワーアレンジ (1月)
- ⑦食育講習 (2月)

こいの川学級では、出部小学校の保護者同士の交流の場としていろいろな楽しめる行事を開いています。

本年度は新型コロナウイルスの影響で思うように活動できませんでしたが7月に開講式とデコスweets、10月に親子ヨガ、12月にメディカルアロマ講座、2月に閉講式を行いました。



デコスweets作り (7月)



# 親子・ママ友ふれあう

主に日曜日を中心に公民館で活動していますのでお子さんと一緒に参加して頂けます。親子のふれあいの場としてまた親同士また子ども同士たわいもない話しをしながら楽しんで活動しています。

行事への参加は都合のよいときだけで大丈夫です。お気軽に参加してみてください。

(学級長 安本知左)

こいの川学級



メディカルアロマ講座 (12月)



親子ヨガ (10月)



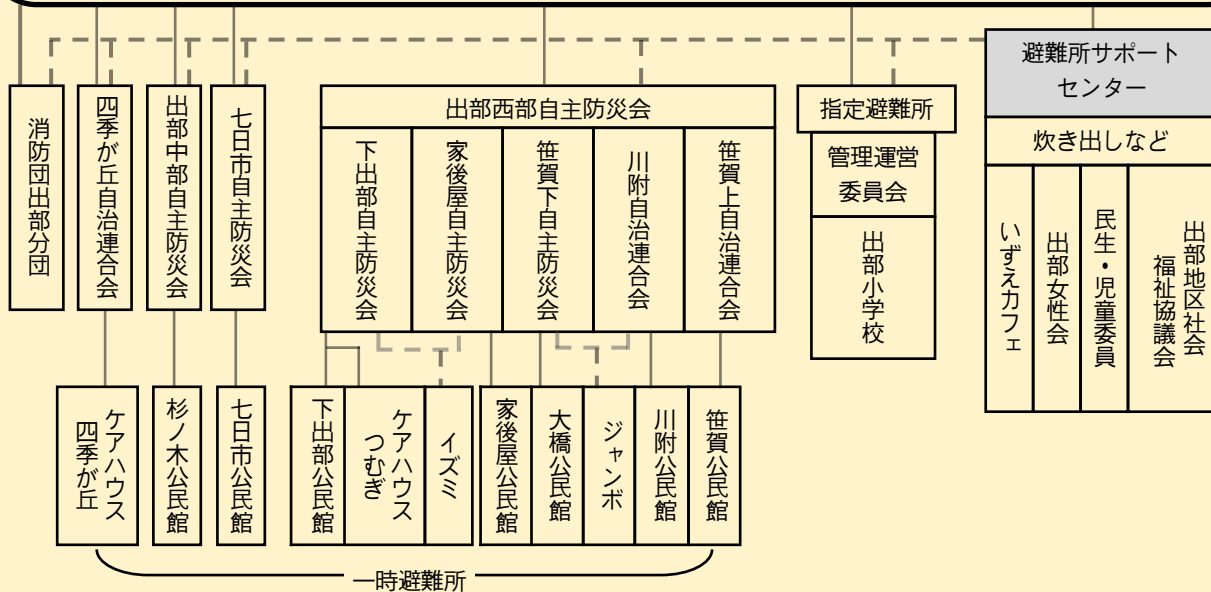


## 出部地区防災会

いづえ地区まちおこし協議会

13人で構成（会長、副会長8、会計、総務、監事2）

会長：出部公民館長 副会長：まちおこし協議会防災部会長  
 副会長：七日市自治連合会長、出部中部自治連合会長、四季が丘自治連合会長、出部西部自治連合協議会長、  
 消防団出部分団長、まち協会長、出部小学校校長  
 会計：公民館主事 総務：まち協事務局長 監事：出部女性会長、出部地区社会福祉協議会長



## 出部地区防災会が発足

地震・台風・大雨・洪水・暴風…季節にかかわらず警報が度々発令され、災害の脅威への備えが地域で喫緊の課題となっています。出部地区に自治連合会ごとに設けられた自主防災会や防災部門・部署を統括する組織として「出部地区防災会」が1月22日、いづえ地区まちおこし協議会総会で承認され、正式に発足しました。

災害時に対策本部を立ち上げ、被害の拡大を防ぐため避難誘導、救出・救護の手助けに加え、道路・交通網、ライフラインや人的被害などの情報の収集や避難所の運営をサポートします。

地域住民が的確に行動し被害を最小限に止めるため、日頃から地域内の危険カ所の把握や防災知識の普及・啓発などに努めます。避難所の防災資機材などを整備します。

## 出部地区災害対策本部

※対策本部は、出部地区防災会の13人で構成する

本部長：出部公民館長  
 副本部長：まちおこし協議会防災部会長

消火水防担当  
 (分団長)

救出救護担当

情報担当

避難誘導担当

避難所支援担当

災害時に出勤した人で分担

## 5班が7連覇 公民館杯ソフト

出部公民館杯ソフトボール大会が10月4日、井原運動公園陸上競技場（上出部町）で開かれた。コロナ禍の中、ベンチではマスク着用し、濃厚な接触プレーは避けるなど感染防止を心がけて開催。8チームが熱戦を繰り広げた。5班と8班が決勝に進み、6-1で5班が7連覇を成し遂げた。



## 入念に感染対策

出部公民館主催の山陽新聞社賞争奪新春囲碁・将棋大会は、囲碁と将棋の部を分けて出部公民館で開催した。

囲碁の部は1月24日、市内から22人が参加、将棋の部は2月14日、26人が集い盤上で熱戦を繰り広げた。マスク着用、検温に加え、対局ではパテーションを設置し、時間制を採用。感染防止策を講じた。

## 分離開催 延べ48人、盤上の熱戦 新春囲碁・将棋大会



成績は次の通り  
(敬称略)

### 《囲碁の部》

A級

- ①神保 圭之
- ②金尾 澄子
- ③森下 道雄

B級

- ①多賀 幸夫
- ②山本 五朗
- ③藤井 章

### 《将棋の部》

A級

- ①石井 孝明
- ②寺岡 泰伸
- ③山本 五朗

B級

- ①内山 陸男
- ②妹尾 義勝
- ③萩野 裕幸

C級

- ①作田 寛樹
- ②後藤 広実
- ③松田 歩夢

## ご寄付ありがとうございました

地域のためにと満中陰志のご寄付をいただきました。謹んでお礼申し上げます。(敬称略)

### 《中部自治連合会》

- 石井 忠義 (亡母)
- 岩畦 一 (亡妻)
- 石丸 栄子 (亡夫)

### 《出部地区社協》

- 中山 力子 (亡夫)
- 岩畦 一 (亡妻)
- 津組 和子 } (亡母)
- 黒木 京子 }
- 渡邊 康子 (亡夫)

# 飛び出せ いずえっ子



久安 歩未乃ちゃん

女の子 (2019年5月2日)  
= 笹賀町



山田 結菜ちゃん

女の子 (2019年10月19日)  
= 下出部町



佐藤 凧ちゃん

男の子 (2020年1月11日)  
= 下出部町



千々木 麻乃ちゃん

女の子 (2020年8月25日)  
= 上出部町



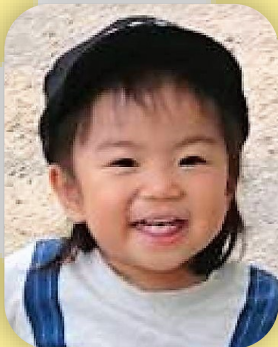
角本 岬ちゃん

男の子 (2020年3月9日)  
= 上出部町



三宅 零士ちゃん

男の子 (2020年5月30日)  
= 笹賀町



北田 真希ちゃん

女の子 (2019年1月15日)  
= 上出部町

「ふるさと出部」では元気なお子さんを紹介します。掲載するのは①名前(ふりがな付き)②生年月日③性別④町名⑤顔写真。保護者の連絡先を添えて出部公民館(〒715-0021、井原市上出部町1219-2)まで郵送するか持参してください。メール(izue-km@ibara.ne.jp)でも受け付けます。

## 編集後記

コロナ禍の中、新しい生活様式が求められ、リモートなど密を避けるために知恵を絞った集まりが開かれる一方で、遠方から講師を招き大会場に人を集めた市関連の総会や会議も散見される。4月には市議選を控える当市。連呼と集会、歓声…飛沫飛散と密の恐れも大きい。感染防止へ選挙運動についてPCR検査導入など独自のガイドラインも早急な課題だ。難題に対処するとき、公は民の思いとはかけ離れるケースが多い。特措法改正では命と人権・民主主義を脅かそうとする意図も見受けられた。何を守らなければならないかを第一にした意識改革を公にも民にも求められる。(S.F)